

令和5年11月（第8回）教育研究評議会議事要旨

日 時 令和5年11月22日（水）13:30～14:13
場 所 本部棟第一会議室（ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を併用）
出席者 35 / 39
欠席者 窪木副理事、野上副理事、綾野副理事、横井副学長

○ 前回議事要旨の確認

令和5年10月開催（第7回）の議事要旨について、原案のとおり確認された。

○ 議 事

1 審議事項

（1）学生の懲戒処分について（要回収資料）

菅理事から、資料1（机上配付資料）に基づき、学生の懲戒処分の解除について提案があった。続けて、関係部局長から事案の詳細について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

（2）令和6年度以降のLMS運用方針およびeポートフォリオ作成機能の実装における検討結果について

菅理事から、資料2に基づき、令和6年度以降のLMS運用方針およびeポートフォリオ作成機能の実装について、「教育におけるデジタルツール活用推進委員会」で検討した結果について報告があった後、令和6年度以降のLMS運用方針として、Canvasを停止しMoodleに一本化すること、また、eポートフォリオ作成機能の実装について、学務情報システムにソフトウェアを導入することの提案があり、審議の結果、原案の方向で進めることが承認された。

2 報告事項

（1）工学部及び医学部医学科の収容定員増について

三村理事から、資料3に基づき、工学部の収容定員増（6月の本会議で審議・承認）及び医学部医学科の臨時定員増（9月の本会議で審議・承認）について、大学設置・学校法人審議会における審議の結果、設置が「可」となったことの報告があった。

（2）第4期中期計画に係る評価指標のモニタリング結果について

三村理事から、資料4に基づき、第4期中期計画に係る評価指標のモニタリングについて、8月末時点で集計した結果、年度の目標値を下回る評価指標「1」が7件あったが、年度末での達成に向けて概ね順調に進んでいること、また、多くの指標が年度の目標値を概ね達成している「2」以上であることの報告があった。

さらに、評価「1」の基準が「数値目標の場合は80%未満」と高水準のため、各基準については、次年度以降に向けて見直す検討をしていること、今後のスケジュールについて、1月末時点の進捗状況等のレビューを行う予定していることの説明があった。

(3) 「研究准教授」の称号を付与した2名の教員について

佐藤法仁副理事から、資料5に基づき、認定要件に該当しているものと認めた2名の者に「研究准教授」の称号を付与することとした旨、報告があった。

3 その他

(1) 次回開催日について

今回は、12月20日(水) 13時30分から開催することとなった。

以上